

平成28年度

食生活・給食アンケートの結果



知立市教育委員会

知立市学校給食センター

目 次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果	4
3. 考察およびまとめ	11

1. 調査の概要

(1) 調査目的

児童生徒の朝ごはんや学校給食等の実態を把握し、今後の献立作成や食に関する指導に活かす

(2) 実施日

平成28年6月

(3) 調査対象者

全小学校5年生、全中学校2年生2学級

学校名	人数
知立小学校	57
猿渡小学校	60
来迎寺小学校	64
知立東小学校	40
知立西小学校	64
八ツ田小学校	62
知立南小学校	58
小学校計	405

学校名	人数
知立中学校	65
竜北中学校	68
知立南中学校	76
中学校計	209
小中合計	614

(4) 調査内容

別紙アンケート用紙

(5) 調査方法

各学校において担任の指示のもとに、アンケート用紙に答えを記入

食生活・給食アンケート

学校 年 組

【A 食生活】

A 1～7について、当てはまる番号を右の□の中に記入してください。

A 1 いつも朝ごはんを食べていますか。

- ①毎日食べる ②週に4～6日食べる
③週に1～3日食べる ④毎日食べない

A 1

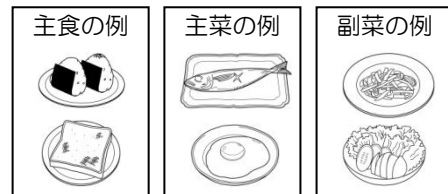
A 2 A 1で②、③、④と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①時間がないから ②おなかがすいていないから
③食べない習慣しゅうかんになっているから ④朝ごはんが用意されていないから
⑤太りたくないから ⑥その他 ()

A 2

A 3 今日の朝ごはんの組み合わせを1つ選んでください。

- ①主食（ごはん、パン、めんなど）だけ
②主食＋主菜（肉、魚、たまご、大豆を使った料理）
③主食＋副菜（野菜、海そうなどを使った料理）
④主食＋主菜＋副菜



A 3

A 4 朝ごはん野菜を食べていますか。

- ①毎日食べる ②週に4～6日食べる
③週に1～3日食べる ④毎日食べない

A 4

A 5 食事をすることは楽しいですか。

- ①とても楽しい ②楽しい
③あまり楽しくない ④楽しくない

A 5

A 6 よくかんで食べることを意識いしきしていますか。

- ①意識いしきしている ②意識いしきしていない

A 6

A 7 大便是出ますか。

- ①毎日出る ②1～2日おきに出る
③3～4日おきに出る ④決まっていない

A 7

※ うらにも【B給食】のアンケートがあります。

【B 給食】

B 1～6について、当てはまる番号を右の□の中に記入してください。

B 1 給食は好きですか。

- ①はい ②いいえ

B 1

B 2 B 1で「はい」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①おいしいから ②友達と食べることができるから
③栄養が考えてあるから ④家で食べられない料理が出るから
⑤おなかがすいているから ⑥その他 ()

B 2

B 3 B 1で「いいえ」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①きれいなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから
④おいしくないから ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから
⑦その他 ()

B 3

B 4 給食は毎日残さず（減らさず）食べますか。

- ①残さず（減らさず）食べる ②ときどき残す（減らす）
③いつも残す（減らす）

B 4

B 5 B 4で②、③と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

- ①きれいなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから
④おいしくないから ⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから
⑦その他 ()

B 5

B 6 きらいなものが出たらどうしますか。

- ①全部食べる ②少し残す ③全部残す

B 6

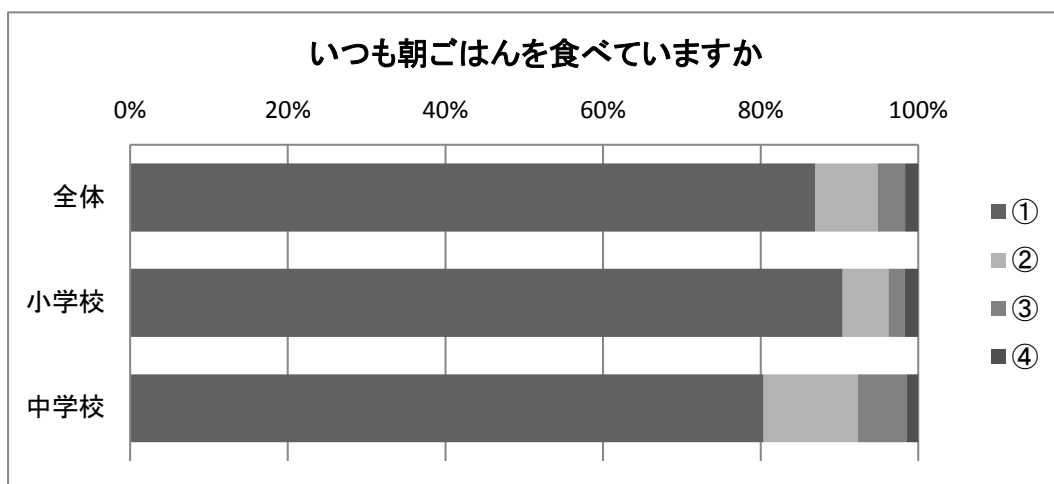
2. 結果

【A食生活】

A1 いつも朝ごはんを食べていますか。

	①	②	③	④
全体	87.0%	7.9%	3.5%	1.7%
小学校	90.4%	5.8%	2.0%	1.8%
中学校	80.4%	12.0%	6.2%	1.4%

①毎日食べる ②週に4～6日食べる ③週に1～3日食べる ④毎日食べない

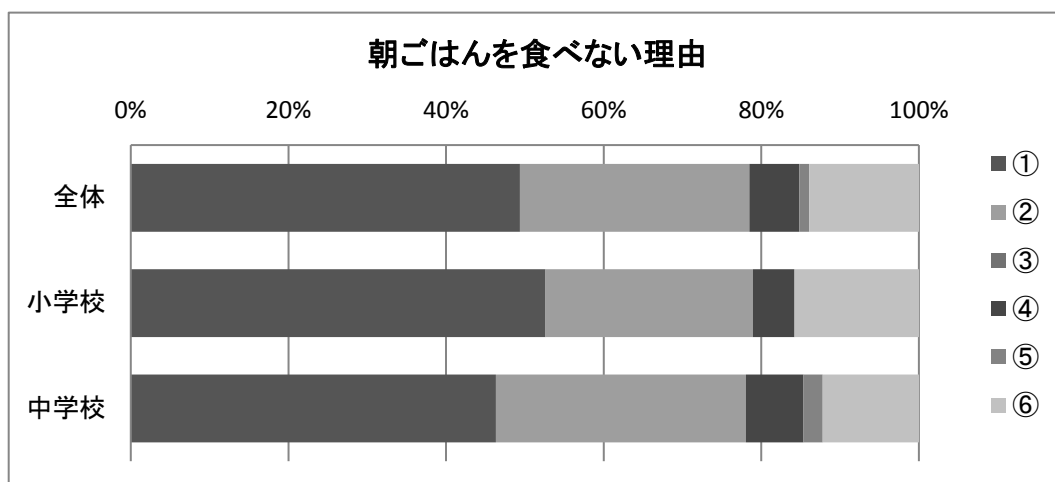


朝ごはんを「毎日食べる」児童生徒は87.0%であった。小学校よりも中学校の方が、欠食率が高い。

A2 A1で②、③、④と答えた人は、その理由を1つ選んで下さい。

	①	②	③	④	⑤	⑥
全体	49.4%	29.1%	0.0%	6.3%	1.3%	13.9%
小学校	52.6%	26.3%	0.0%	5.3%	0.0%	15.8%
中学校	46.3%	31.7%	0.0%	7.3%	2.4%	12.2%

①時間がないから ②おなかがすいていないから ③食べる習慣になっていないから
④朝ごはんが用意されていないから ⑤太りたくないから ⑥その他

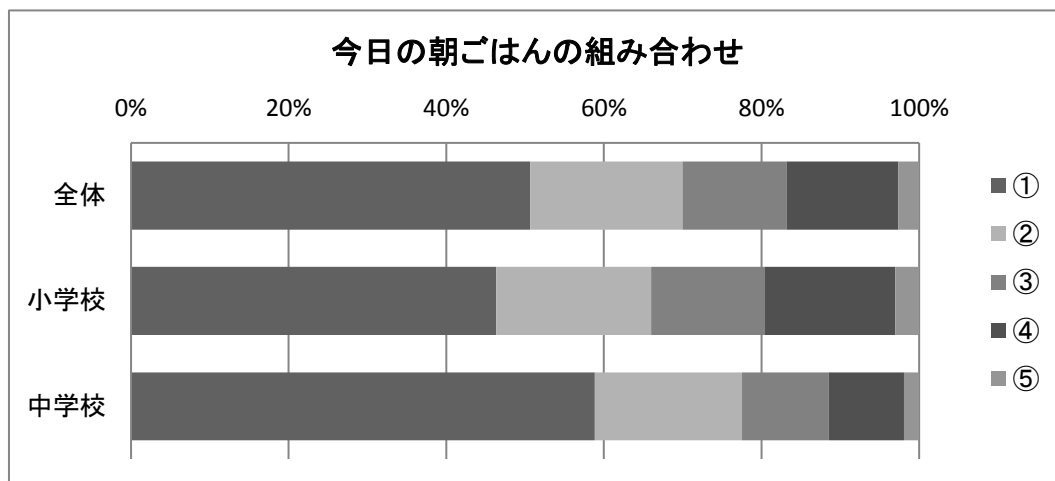


朝ごはんを食べない理由の第1位は、小中学校ともに「時間がないから」であった。

A 3 今日の朝ごはんの組み合わせを1つ選んでください。

	①	②	③	④	⑤
全体	50.7%	19.3%	13.2%	14.2%	2.6%
小学校	46.3%	19.6%	14.4%	16.6%	3.0%
中学校	58.9%	18.7%	11.0%	9.6%	1.9%

①主食だけ ②主食+主菜 ③主食+副菜 ④主食+主菜+副菜 ⑤無回答

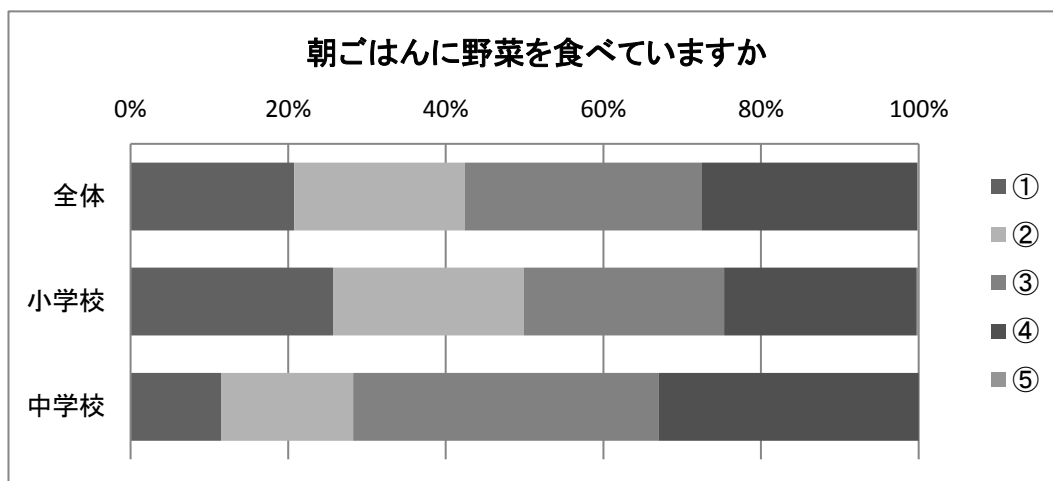


アンケート実施日の朝ごはんの組み合わせは、「主食だけ」が約半数を占めた。バランスのよい食事の基本となる「主食+主菜+副菜」を食べている児童生徒は、約15%であった。

A 4 朝ごはんに野菜を食べていますか。

	①	②	③	④	⑤
全体	20.8%	21.6%	30.0%	27.4%	0.2%
小学校	25.7%	24.2%	25.4%	24.4%	0.3%
中学校	11.5%	16.7%	38.8%	33.0%	0.0%

①毎日食べる ②週に4～6日食べる ③週に1～3日食べる ④毎日食べない ⑤無回答

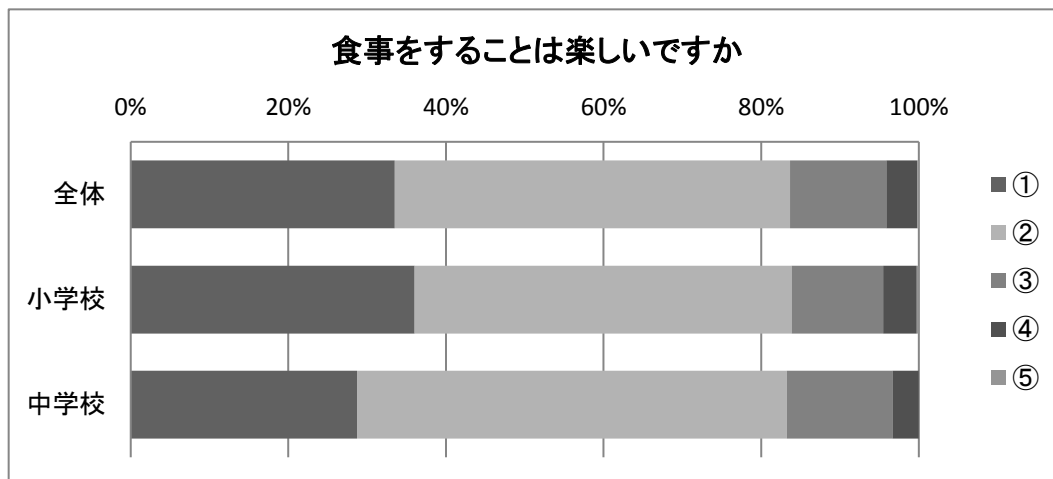


A 3で副菜を食べてきた児童生徒が少ないのと同様、朝ごはんに野菜を食べる児童生徒の割合は少ない。

A 5 食事をすることは楽しいですか。

	①	②	③	④	⑤
全体	33.5%	50.2%	12.2%	4.0%	0.2%
小学校	36.0%	47.9%	11.6%	4.3%	0.3%
中学校	28.7%	54.5%	13.4%	3.3%	0.0%

①とても楽しい ②楽しい ③あまり楽しくない ④楽しくない
⑤無回答

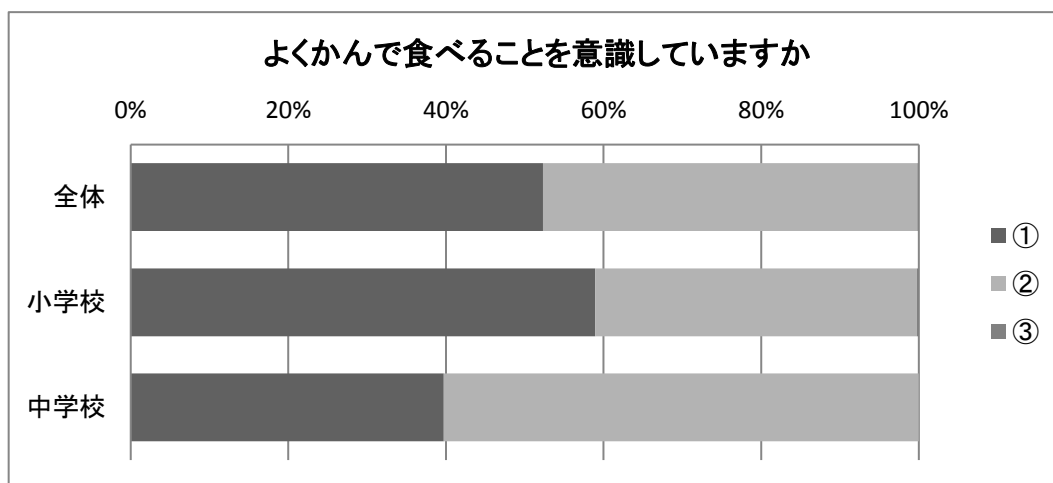


全体の約8割が食事をすることが「楽しい」と答えている。

A 6 よくかんで食べることを意識していますか。

	①	②	③
全体	52.3%	47.5%	0.2%
小学校	58.9%	40.8%	0.3%
中学校	39.7%	60.3%	0.0%

①意識している ②意識していない ③無回答

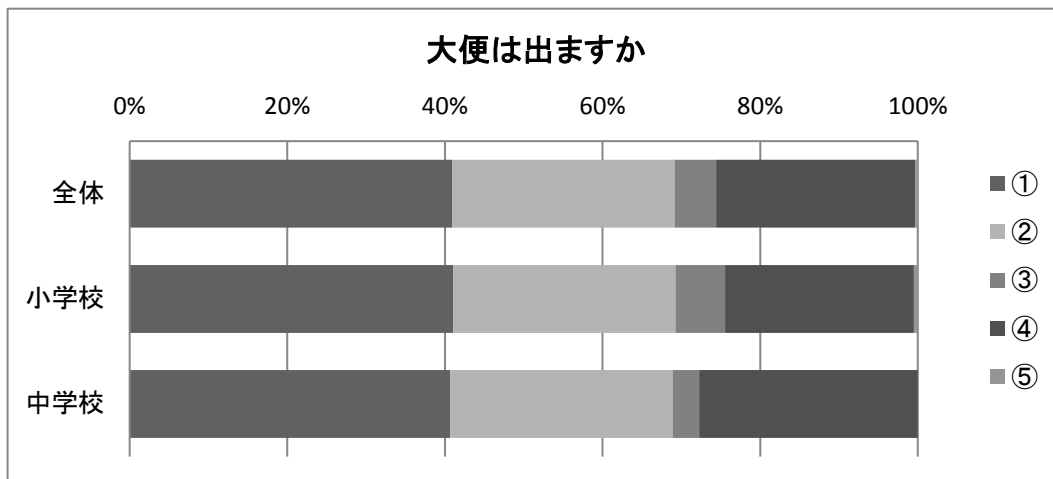


よくかんで食べることを意識している割合は、全体の約半数であった。中学校より小学校の方が、割合が高い。

A 7 大便是出ますか。

	①	②	③	④	⑤
全体	40.9%	28.2%	5.3%	25.2%	0.3%
小学校	41.1%	28.2%	6.3%	23.9%	0.5%
中学校	40.7%	28.2%	3.3%	27.8%	0.0%

①毎日出る ② 1～2日おきに出る ③ 3～4日おきに出る ④決まっていない
⑤無回答



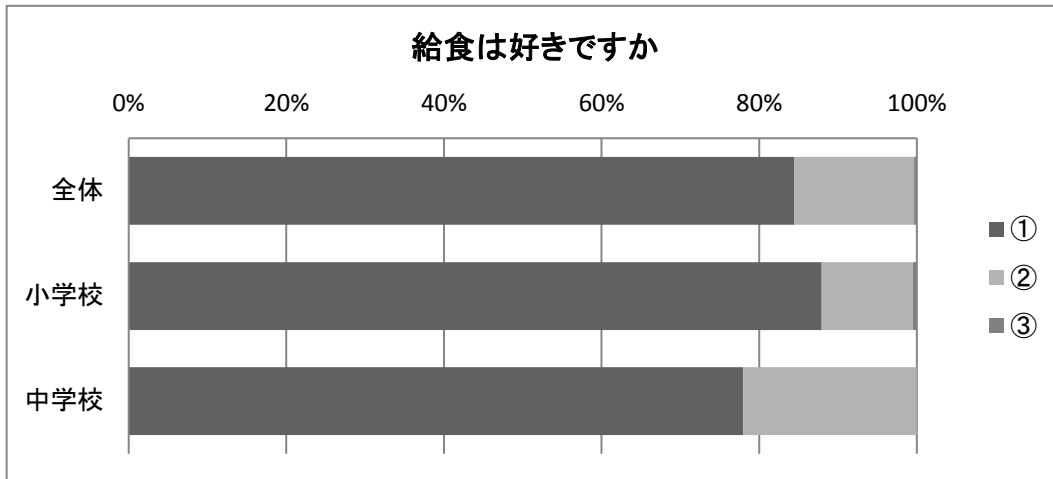
大便是「毎日出る」児童生徒は、40.9%である。

【B 給食】

B 1 給食は好きですか。

	①	②	③
全体	84.5%	15.2%	0.3%
小学校	87.9%	11.6%	0.5%
中学校	78.0%	22.0%	0.0%

①はい ②いいえ ③無回答

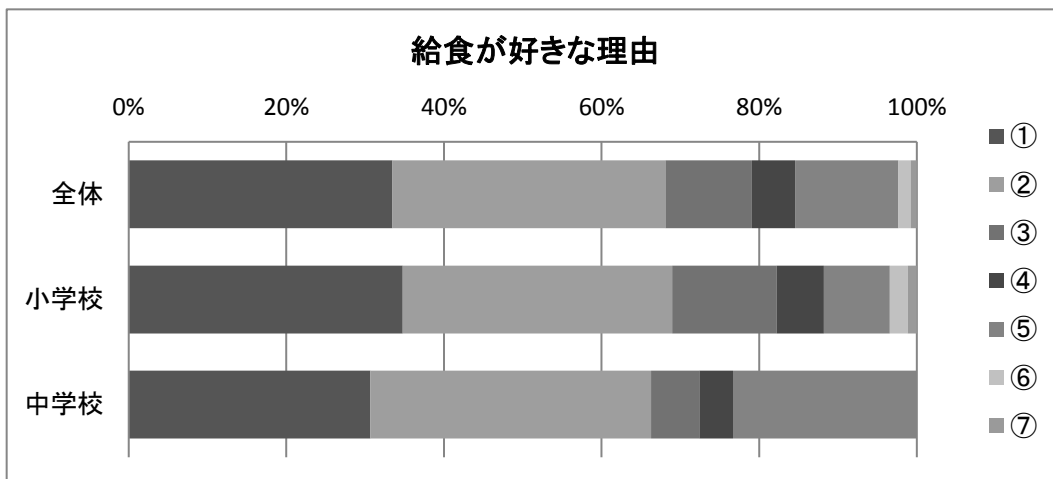


給食が「好き」と答えた児童生徒は84.5%である。

B 2 問1で「はい」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体	33.5%	34.6%	11.0%	5.5%	13.1%	1.6%	0.8%
小学校	34.8%	34.2%	13.2%	6.0%	8.3%	2.3%	1.1%
中学校	30.7%	35.6%	6.1%	4.3%	23.3%	0.0%	0.0%

①おいしいから ②友達と食べることができるから ③栄養が考えてあるから
④家で食べられない料理が出るから ⑤おなかがすいているから ⑥その他 ⑦無回答

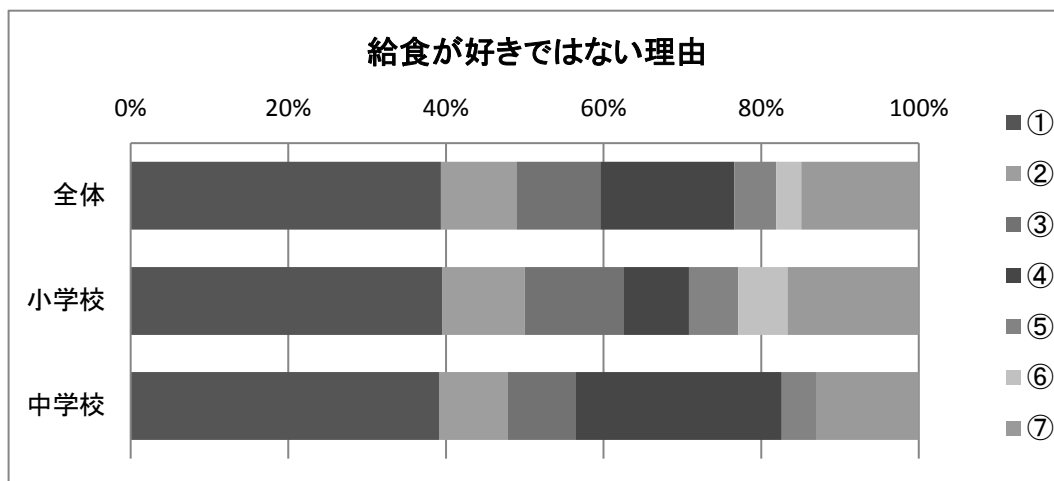


給食が好きな理由の第1位は、小学校で「おいしいから」、中学校で「友達と食べることができるから」である。

B3 B1で「いいえ」と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
全体	39.4%	9.6%	10.6%	17.0%	5.3%	3.2%	14.9%
小学校	39.6%	10.4%	12.5%	8.3%	6.3%	6.3%	16.7%
中学校	39.1%	8.7%	8.7%	26.1%	4.3%	0.0%	13.0%

①嫌いなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから ④おいしくないから
⑤おなががすいていないから ⑥太りたくないから ⑦その他

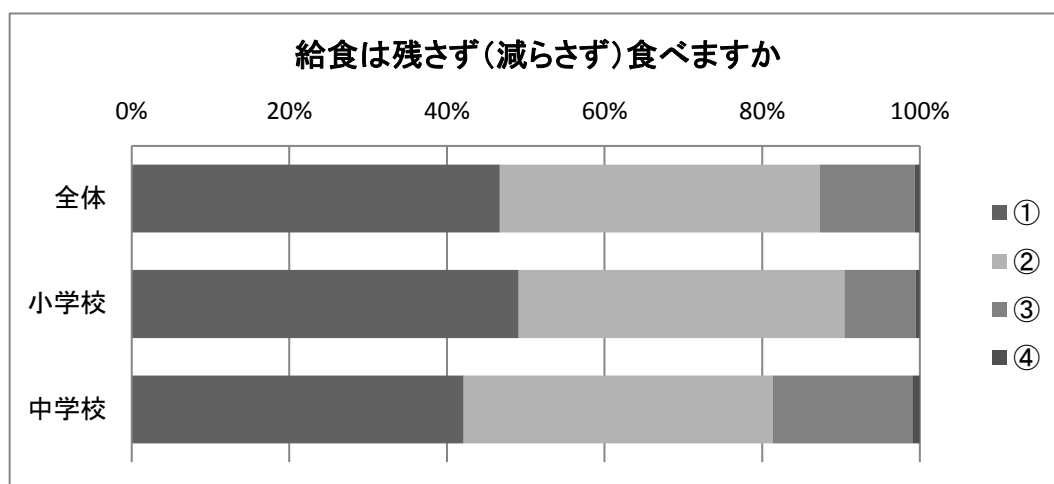


給食が好きではない理由は、小中学校ともに「嫌いなものが出るから」である。

B4 給食は毎日残さず（減らさず）食べますか。

	①	②	③	④
全体	46.7%	40.6%	12.0%	0.7%
小学校	49.1%	41.3%	9.1%	0.5%
中学校	42.1%	39.2%	17.7%	1.0%

①残さず（減らさず）食べる ②ときどき残す（減らす） ③いつも残す（減らす）
④無回答

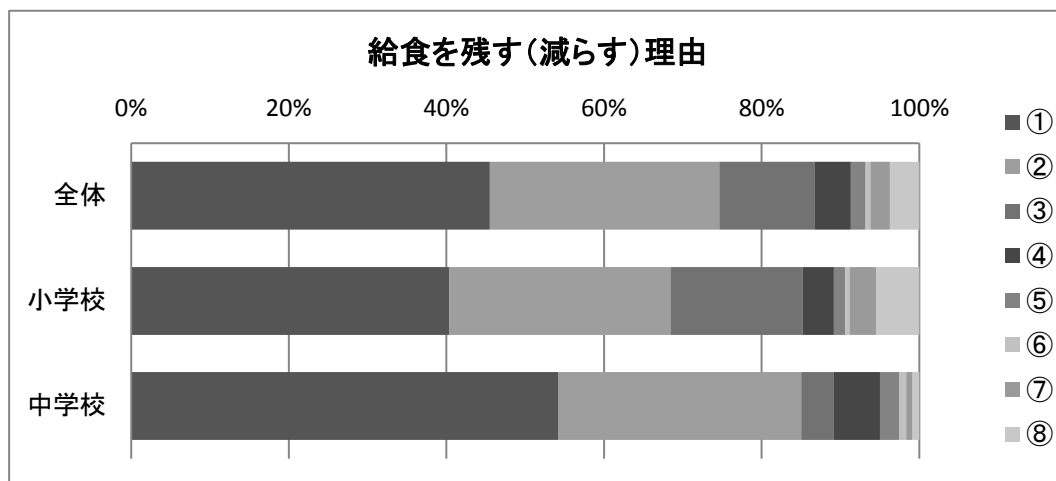


給食を残さず食べる児童生徒は約46.7%である。

B5 B4で②、③と答えた人は、その理由を1つ選んでください。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
全体	45.5%	29.1%	12.1%	4.6%	1.9%	0.6%	2.5%	3.7%
小学校	40.4%	28.1%	16.7%	3.9%	1.5%	0.5%	3.4%	5.4%
中学校	54.2%	30.8%	4.2%	5.8%	2.5%	0.8%	0.8%	0.8%

①嫌いなものが出るから ②量が多いから ③時間がないから ④おいしくないから
⑤おなかがすいていないから ⑥太りたくないから ⑦その他 ⑧無回答

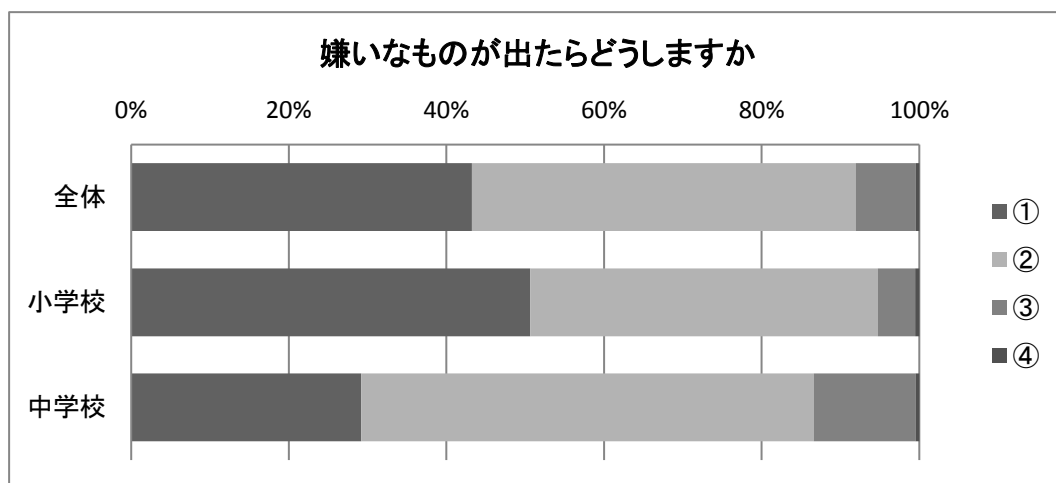


給食を残す理由の多くは、「嫌いなものが出るから」「量が多いから」である。

B6 きらいなものが出たらどうしますか。

	①	②	③	④
全体	43.2%	48.7%	7.6%	0.5%
小学校	50.6%	44.1%	4.8%	0.5%
中学校	29.2%	57.4%	12.9%	0.5%

①全部食べる ②少し残す ③全部残す ④無回答



嫌いなものが出たとき、中学生の方が残す傾向にある。

3. 考察

【A食生活】

朝ごはんは、1日を元気に過ごすために欠かすことのできない食事である。近年、朝ごはんを食べない人の割合は減ることなく推移している。「いつも朝ごはんを食べていますか」という問に対して、毎日朝ごはんを食べる割合は、全体で87.0%であった。90%台を下回る結果となったのは、昨年度に引き続き2年連続である。

朝ごはんを食べない理由については、「時間がないから」という理由が小中学校ともに多く、全体の49.4%であった。これは、早寝早起き等の生活習慣が大きく影響していると考えられる。しかし、「食べる習慣になっていない」という理由は、給食センターでのアンケート開始（平成22年度～）以来、初めて0%となった。朝ごはんが生活習慣として根づいたことは、よい傾向である。

朝ごはんの組み合わせについては、「主食だけ」が多く、「朝ごはんに野菜を食べますか」という問に対しても、「毎日食べない」と答えた児童生徒は27.4%で、昨年度と同じような結果となった。第2次知立市食育推進計画では、朝ごはんに野菜を食べる人（毎日食べる・週に4～6日食べる）の割合の目標値を80%としているが、児童生徒の現状は42.4%と目標の約半数である。しかし、昨年度と比べると5%程度、割合は上昇している。

朝ごはんについては、家庭での生活習慣が大きく関わるため、児童生徒への直接的な指導だけでなく、食育だよりなどを通して、家庭への啓発を積極的に行っていきたい。また現在、給食の時間における食に関する指導として小学校5年生と中学校1年生を対象に実施している、朝ごはんの大切さやバランスのよい朝ごはんについての指導を、更に児童生徒の興味関心を引き出すことができる内容となるよう、再検討していきたい。

「食事をすることは楽しいですか」という問に対して、「とても楽しい」「楽しい」と回答した割合は、小学校で83.9%、中学校で83.2%であった。第2次知立市食育推進計画では、家での食事を楽しいと感じる人の割合を小学校で90%、中学校で80%にすることを目標に掲げており、今年度は中学校においてこの目標を達成することができた。楽しく食事をすることは、心身の健康を維持・増進させる要素となるため、食事の楽しさを視野に入れた食育を考えていく必要がある。

第2次知立市食育推進計画では、よくかんで食べる人の割合を70%にすることを目標に掲げており、それにあわせて昨年度から「よくかんで食べることを意識していますか」という問を設けている。結果は全体で53.4%と、昨年度とほぼ変わらなかった。中学校よりも小学校の方が「意識している」割合が高い点においても同様である。食文化の変化などにより、時代を追うごとに日本人のかむ回数は減少している。かむことを意識するだけでもかむ回数が増加することから、給食の献立には、よくかんで食べる食材や料理を積極的に取り入れ、給食の時間における食に関する指導においても、学校給食を教材として活用することでかむことの大切さを教え、かむことを意識づけしていきたい。

「大便是出ますか」という問には、「毎日出る」「1～2日おきに出る」児童生徒は、全体で69.1%であった。排便の習慣は毎日の食事と密接に関わり、将来の健康状態にも影響する。この結果を踏まえ、食育に取り組んでいきたい。

【B給食】

学校給食については、小学校で 87.9%、中学校で 78.0%の児童生徒が「給食が好き」と回答した。その理由として、小学校の第1位は「おいしいから」、中学校の第1位は「友達と食べることができるから」であった。逆に、「給食が好きではない」と答えた児童生徒は、小学校で 11.6%、中学校で 22.0%であった。その理由は、小中学校ともに「嫌いなものが出るから」であった。食べ物の好き嫌いは個人差が大きいため、嫌いなものが多い児童生徒ほど、給食を好きになれないようである。

子どもたちの好き嫌いや嗜好、味覚だけで学校給食を実施することは難しいため、嫌いなものであってもおいしく食べられるように調理法や味付けを工夫して、児童生徒に食べてもらえる学校給食を目指し、献立を作成していきたい。

給食を残さず（減らさず）食べる児童生徒については、「残さず（減らさず）食べる」人の割合は全体で 46.7%、「いつも残す」人の割合は 12.0%であった。残す理由としては、「嫌いなものが出るから」、「量が多いから」であった。また「嫌いなものが出たらどうしますか」という問いに対して「全部食べる」児童生徒が 43.2%であった。その内訳を見てみると、小学校が約5割なのに対して、中学校は約3割と、大きな差が見られた。

学校給食は、児童生徒の健やかな成長を支えるための大切な食事であるのと同時に、旬の食材で季節を感じ、郷土料理や行事食で日本の食文化を知ることのできる、生きた教材である。給食から多くのことを感じ取り学んでもらうため、児童生徒に給食の良さを知ってもらえるような献立作成や食に関する指導をしていきたい。

4. まとめ

今年度は、過去2年間の結果より、「朝ごはんには野菜を食べますか」や「食事をするのが楽しいですか」の項目で改善がみられた。しかし、第2次知立市食育推進計画にて掲げている目標値には達していないのが現状である。

個人の成長、嗜好の差をできるかぎり考慮し、児童生徒が食事の楽しさを給食から知ることができるような献立や指導を実施できるよう、検討していく必要がある。また、子どもの頃から健康を維持・増進することが健やかな成長に繋がるため、給食の良さを児童生徒だけでなく、保護者の理解も重要となる。そのためには、学校や家庭・地域との繋がりが必要不可欠である。食に関するさまざまな情報を積極的に収集・公開していくことで食育の啓発を図り、学校給食という生きた教材を用いた指導をより充実させていきたい。